



## 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に係る 取組状況について

京都北都信用金庫は、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に係る取組状況を以下の通り、お知らせいたします。

今後も、常に「何がお客さまのためになるか」を真剣に考え、質の高い金融サービスを提供することにより、お客さまの安定的な資産形成に資するよう、より徹底したお客さま本位の業務運営に努めてまいります。

また、この取組方針に係る取組状況を定期的に公表するとともに、適時この取組方針の見直しを図ってまいります。

1. お客さまにふさわしい金融商品・サービスを提供します。
  - お客さまとの十分な対話のもと、お客さまの金融知識、取引経験、資産状況、取引目的等を把握したうえで、最適な金融商品・サービスを提供いたします。
  - お客さまの多様なニーズに合った金融商品・サービスのラインナップの構築に努めます。

### 《成果指標（自主的なKPI）》

#### ◇投資信託ラインナップ

（令和6年3月末現在）

商品カテゴリー		取扱商品数	取扱商品比率
債券	国内外	1	2.9%
	海外	1	2.9%
株式	国内	7	20.5%
	国内外	7	20.5%
	海外	8	23.5%
リート	国内	3	8.8%
	海外	3	8.8%
バランス	国内外	3	8.8%
その他	国内外	1	2.9%
合計		34	100.0%

※新規販売停止中の商品は含んでおりません。

※取扱商品比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

#### ◇つみたて投資枠専用投資信託ラインナップ

（令和6年3月末現在）

商品カテゴリー		取扱商品数	取扱商品比率
株式	国内	1	20.0%
	国内外	1	20.0%
	海外	2	40.0%
バランス	国内外	1	20.0%
合計		5	100.0%

※取扱商品比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

◇保険商品ラインナップ

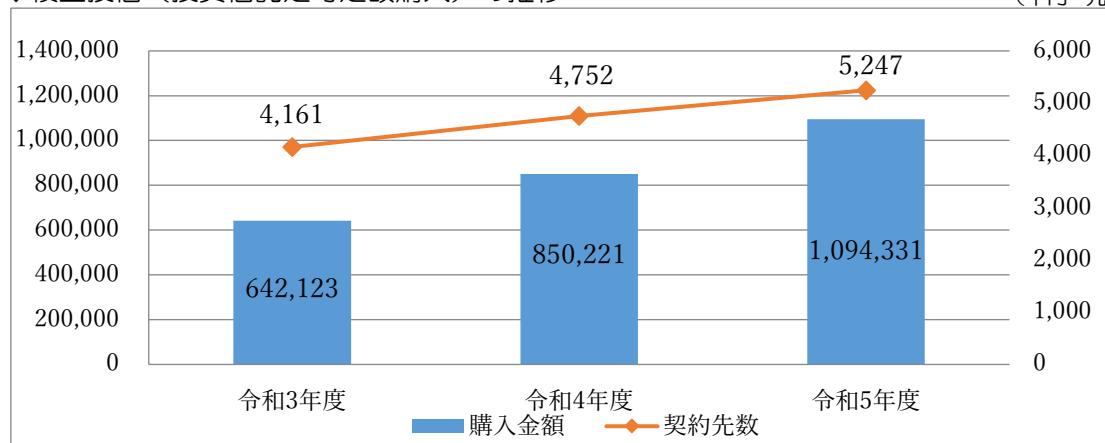
(令和6年3月末現在)

商品カテゴリー	払込	通貨	取扱商品数	取扱商品比率
個人年金保険	一時払	外貨建	2	8.3%
	平準払	円建	1	4.1%
		外貨建	1	4.1%
変額保険	平準払	円建	1	4.1%
定期保険	平準払	円建	3	12.5%
終身保険	一時払	円建	3	12.5%
		外貨建	5	20.8%
介護保険	平準払	円建	1	4.1%
学資保険	平準払	円建	1	4.1%
医療保険	平準払	円建	4	16.6%
がん保険	平準払	円建	2	8.3%
合 計			24	100.0%

※販売休止中の商品は含んでおりません。  
 ※取扱商品比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

◇積立投信（投資信託定時定額購入）の推移

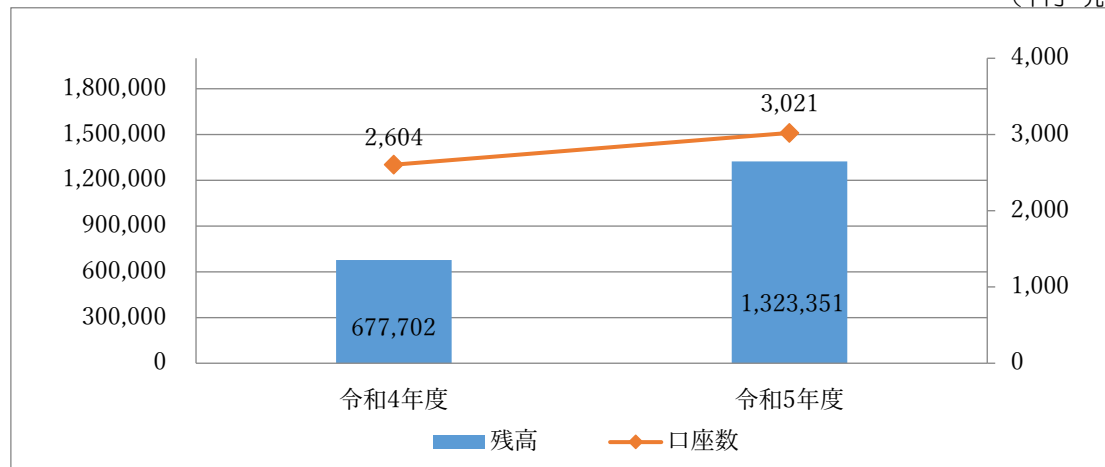
(千円・先)



※購入金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

◇つみたてNISA、つみたて投資枠の推移

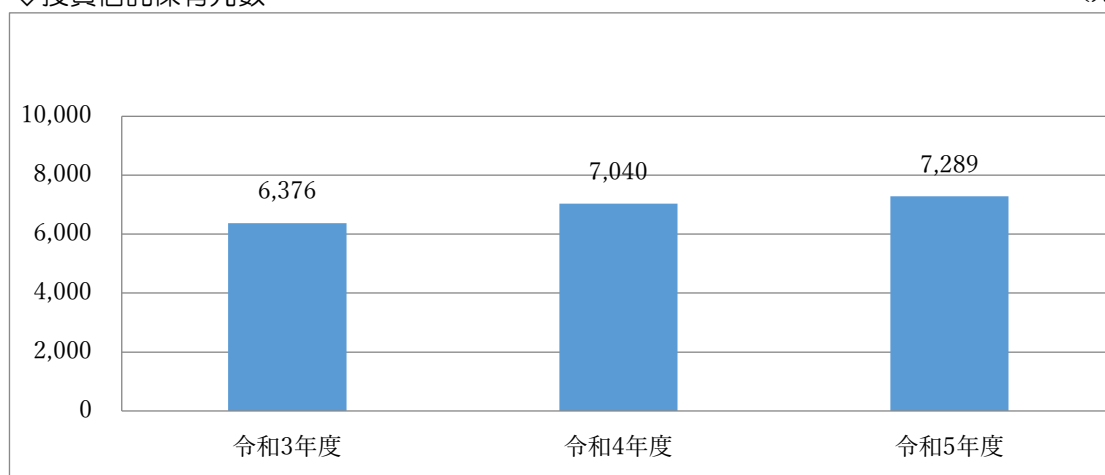
(千円・先)



※平成30年1月より「つみたてNISA」の取扱いを開始しております。  
 ※令和6年1月の新NISA制度開始に伴い、「つみたて投資枠」に名称が変わっているため、合算して表示しております。  
 ※残高金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

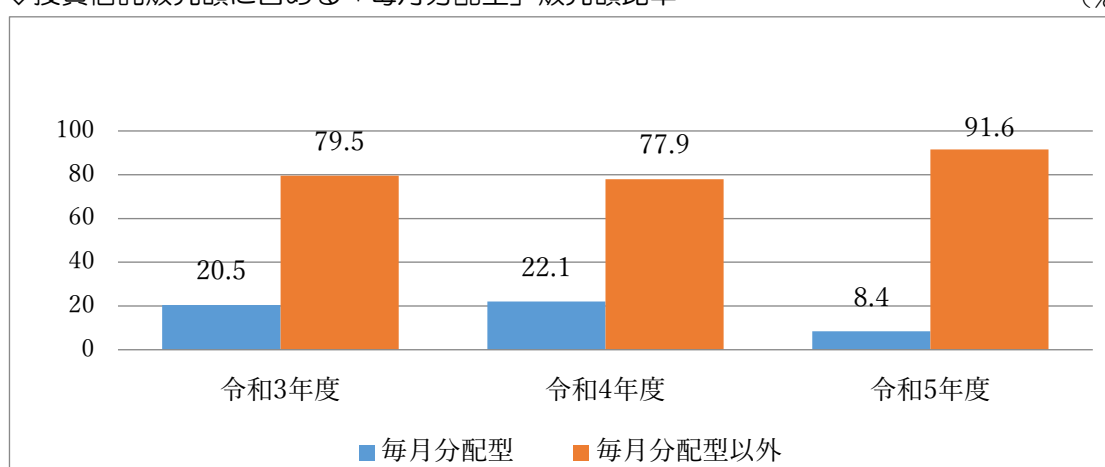
◇投資信託保有先数

(先)



◇投資信託販売額に占める「毎月分配型」販売額比率

(%)



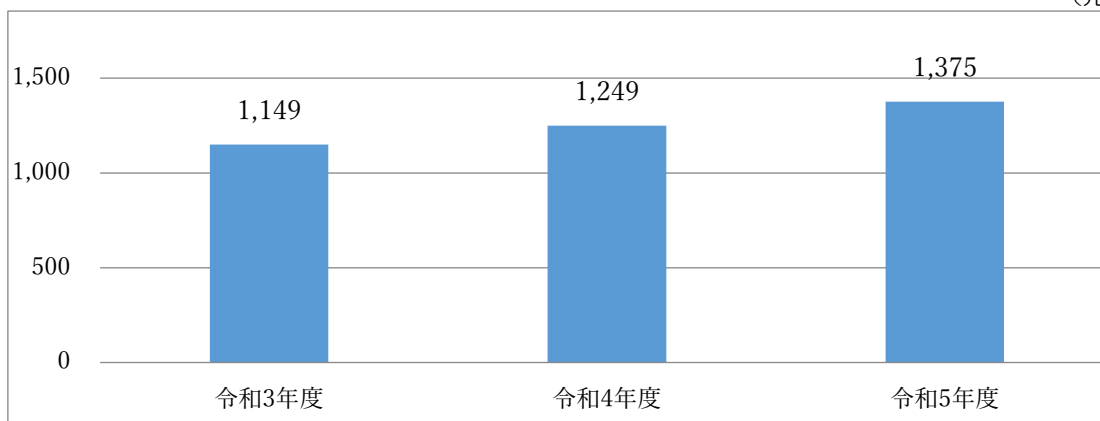
◇投資信託の取扱状況 ～販売上位5銘柄～

(令和5年度)

順位	投資対象	商品名	投信会社	販売比率
1	国内株式	しんきんインデックス ファンド225	しんきんアセット マネジメント投信	20.4%
2	海外株式	しんきんS&P500 インデックスファンド	しんきんアセット マネジメント投信	11.5%
3	海外株式	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメ ントOne	7.1%
4	国内株式	トヨタ自動車/ トヨタグループ株式ファンド	三井住友DSアセ ットマネジメント	6.4%
5	海外株式	ダイワ・インド株ファンド	大和アセットマネ ジメント	5.3%

## ◇個人型確定拠出年金（iDeCo）契約先数

（先）



2. お客さまとの取引に伴う利益相反を適切に管理します。
  - お客さまの利益を不当に害することがないように、利益相反の恐れがある取引等を類型化し管理を徹底いたします。
3. お客さまに重要な情報を分かりやすく提供します。
  - 取扱う金融商品・サービスの内容・リスク・リターン、取引条件、選定理由等、お客さまの金融知識や取引経験等を考慮したうえで、ご理解いただけるよう分かりやすくご説明いたします。  
特に、取引経験の浅いお客さまやご高齢のお客さまについては、十分にご理解いただけるよう、より丁寧にご説明いたします。
  - お客さまにご負担いただく手数料その他の費用について、分かりやすく丁寧にご説明いたします。
  - 市場環境の変化や、ご提供した金融商品の運用状況のご説明など、適切なアフターフォローを行います。

## 《成果指標（自主的なKPI）》

### ◇投資信託アフターフォロー実施回数

年 度	実施回数
令和 5 年度	10,704 回

※お客さまの属性・保有状況に応じて、一定基準に基づき定期的を実施しております。

また、大きな相場変動等環境の変化に応じて機動的に実施しております。

※令和 6 年 3 月末投資信託保有先数 7,289 先（参考）

### ◇職域セミナー実施回数

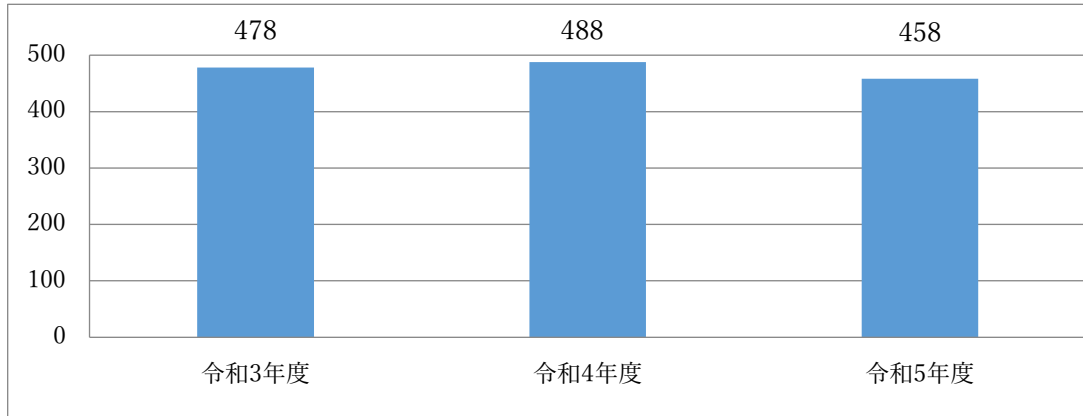
年 度	実施回数
令和 5 年度	98 回

※当金庫では、「職域パートナー契約」を締結しております企業様の職場に出向き、従業員の皆様にお役立て頂ける、セカンドライフに向けた資産形成やライフプランに関する有益な情報をご提供するため、「職域セミナー」を積極的に実施しております。

4. お客さま本位の業務運営を行う体制を整備します。
  - 職員や店舗の業績評価については、お客さまの多様なニーズに適う取組みを評価する評価体系の構築に取り組みます。
  - 計画的な研修の実施により、専門知識とコンサルティング能力を備えた人材の育成に努めます。

《成果指標（自主的なKPI）》

◇資格保有者数（CFP・AFP・FP1級・FP2級・FP3級 延べ人数） (人)

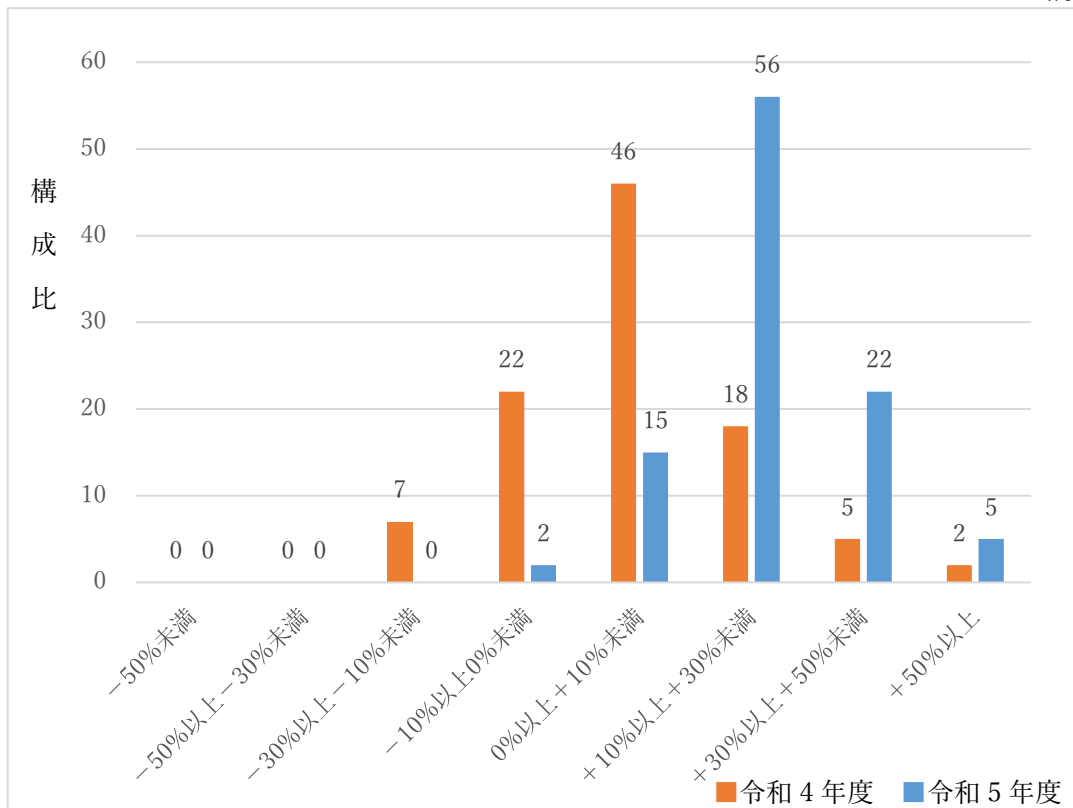


《成果指標（共通KPI）》

◇運用損益別顧客比率

当金庫投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しております。令和5年度は、98%のお客さまが運用損益率プラス(0%以上)となりました。

(%)



基準日：令和6年3月末時点(平成15年6月以降の数値をもとに算出しています)

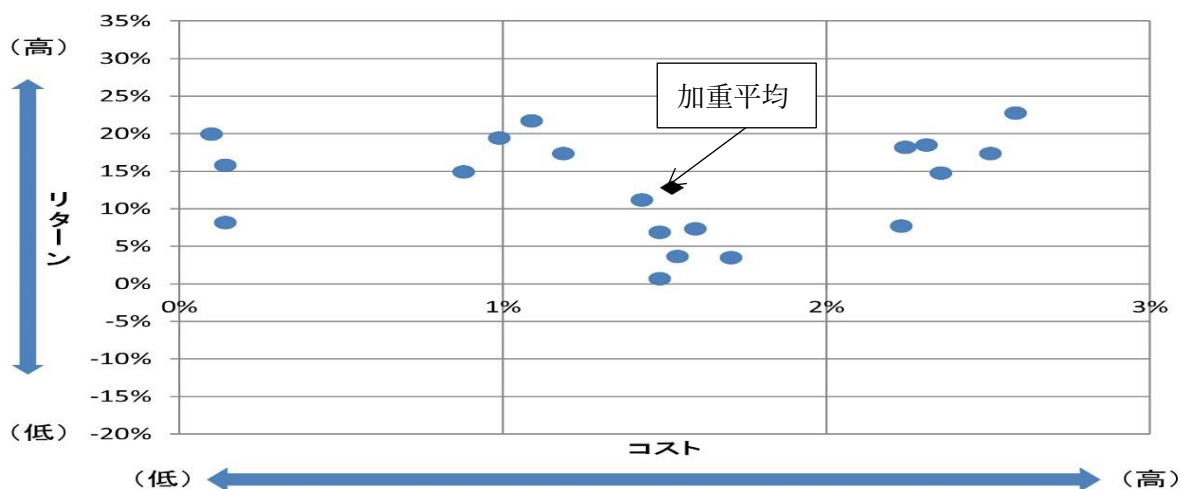
運用損益：基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売却金額-累計買付金額(販売手数料(税込)含む)

運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

◇投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

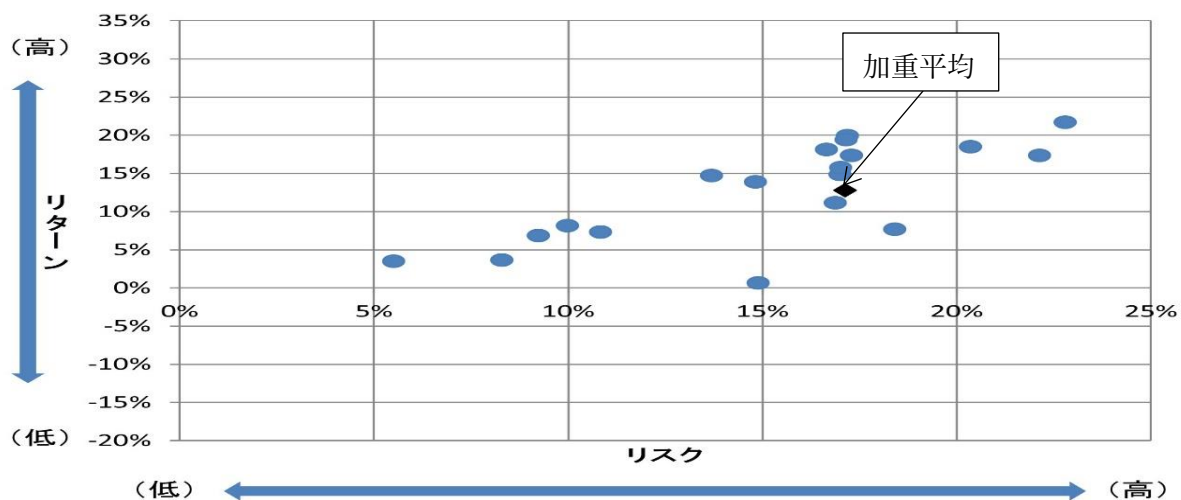
当金庫の投資信託の残高上位20銘柄について、コストやリスクに対するリターンを表示しております。残高上位20銘柄の平均コスト1.52%、平均リスク17.13%に対し、平均リターンは12.79%となりました。

投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.52%	12.79%

投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均値	リスク	リターン
	17.13%	12.79%

基準日：令和6年3月末時点

対象ファンド：投資信託の預かり資産残高上位20銘柄(設定後5年以上)

コスト：(販売時手数料率(税込)÷5)+信託報酬率(税込)

リターン：過去5年間のトータルリターン(年率換算)

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用

※上記は将来における当金庫が取扱う投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

当金庫の投資信託の残高上位20銘柄は以下の通りです。

(令和6年3月末時点)

No	ファンド名	コスト	リターン	リスク
1	新光US-REITオープン	2.23%	7.66%	18.42%
2	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	0.65%	14.90%
3	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	1.09%	21.66%	22.80%
4	グローバルAIファンド	2.59%	22.74%	27.67%
5	たわらノーロード先進国株式	0.10%	19.90%	17.20%
6	しんきんインデックスファンド225	0.88%	14.87%	17.00%
7	京都・滋賀インデックスファンド	1.43%	11.15%	16.88%
8	たわらノーロード日経225	0.14%	15.75%	17.03%
9	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	6.82%	9.24%
10	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド<為替ノーヘッジ型>	1.19%	17.35%	17.31%
11	SMTグローバル株式インデックス・オープン	0.99%	19.40%	17.17%
12	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	13.85%	14.82%
13	グローバルSDGs株式ファンド	2.35%	14.70%	13.69%
14	ダイワ・インド株ファンド	2.51%	17.34%	22.13%
15	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.54%	3.64%	8.31%
16	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	3.47%	5.52%
17	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	7.30%	10.84%
18	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	2.24%	18.13%	16.66%
19	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド<為替ヘッジなし>	2.31%	18.45%	20.36%
20	たわらノーロードバランス(8資産均等型)	0.14%	8.12%	10.00%
残高加重平均値		1.52%	12.79%	17.13%

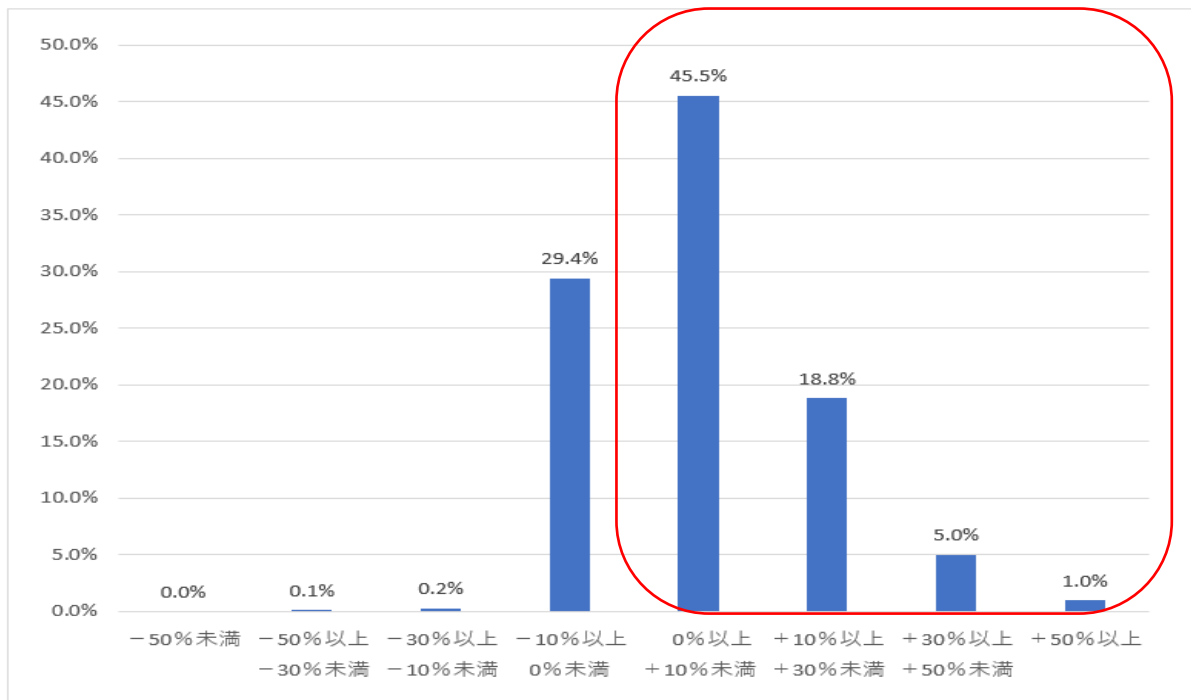
※設定(運用スタート)後5年以上のファンド

◇外貨建保険の運用評価別顧客比率（共通 KPI）

「外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPIについて」令和 4 年 1 月に金融庁が公表した定義に沿って算出しております。令和 6 年 3 月末時点の外貨建保険を保有されているお客さまの運用損益プラス先比率は 70.3%となりました。

【令和6年3月末】

運用損益プラス先比率	令和6年3月末
	70.3%

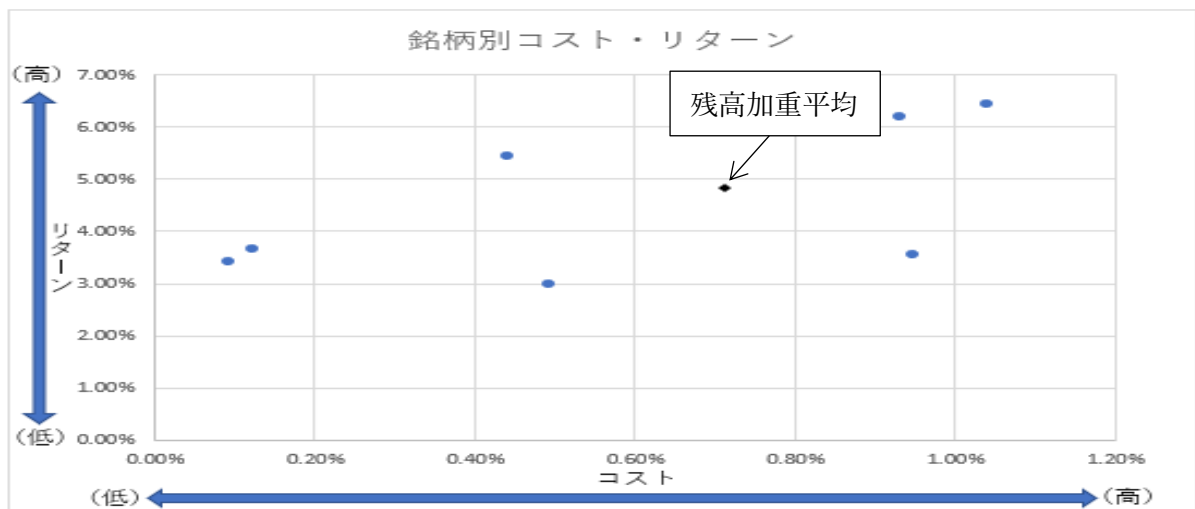


◇外貨建保険の銘柄別のコスト・リターン（共通 KPI）

「外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPIについて」令和 4 年 1 月に金融庁が公表した定義に沿って算出しております。令和 6 年 3 月末時点 5 年以上保有されている外貨建保険の各銘柄(最大 20 銘柄)については、平均コスト:0.71%、平均リターン 4.83%となりました。

【令和6年3月末】

残高加重平均	コスト	リターン
	0.71%	4.83%



＜コスト・リターン定義＞

- コスト : 各契約の新契約手数料率と継続手数料率(支払累計)の合計値を契約期間(経過月数)で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均
- リターン: 各契約の契約時点の一時払保険料に対する、基準日時点の解約返戻金額+基準日までの既払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均



当金庫の外貨建保険の残高上位7銘柄は以下の通りです。

(令和6年3月末時点)

No	商品名	コスト	リターン
1	ロングドリームGOLD2	1.04%	6.45%
2	三大陸	0.49%	2.98%
3	ふるはーとJロードグローバル	0.93%	6.22%
4	ロングドリームGOLD	0.94%	3.56%
5	シリウスデュアル	0.09%	3.42%
6	シリウスハーモニー	0.12%	3.66%
7	ビーウィズユー (USドル建)	0.44%	5.46%
加重平均		0.71%	4.83%

※設定(運用スタート)後5年以上の商品

- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。